

研修並びに行政視察報告

≪視察日程≫

研修・視察 月 日	研修・視察先	研修・視察施設	研修・視察内容
2月18日 (水)	西新宿大京ビル2階	地方議員研究会	上水道―見えない危機と料金見直しのリアル
2月19日 (木)	西新宿大京ビル2階	地方議員研究会	下水道―八潮市事故に学ぶ「見えないリスク」と緊急対策
	有楽町東京交通会館	ふるさと回帰支援センター	センター活動状況、利用者の実態と推移

≪視察内容≫

1. 地方議員研究会

●研修目的

人口減少と財政難がもたらすインフラ（上下水道）崩壊のリスクの実態を踏まえ、修繕と更新の優先順位をどうするのか、財源確保をどうするのか等将来に向けた課題解決について、議会が果たすべき役割を学ぶため。

●講 師 甲南大学経済学部教授 足立泰美

●研修概要

【上水道―見えない危機と料金見直しのリアル】

- ・老朽化の波と「料金の壁」
- ・小規模化・広域連携は本当に可能か
- ・使える水道をどう守るか
- ・民間委託・広域化の現場事例
- ・将来負担比率と水道事業の密接な関係
- ・住民負担をどう説明するか、議員の責任

【下水道―八潮市事故に学ぶ「見えないリスク」と緊急対策】

- ・あの陥没事故はなぜ起きたのか
- ・全国に潜む「沈黙のリスク」
- ・早期対応と議会の役割
- ・修繕と更新、優先順位をどう付けるか
- ・小規模自治体こそリスクが高い理由
- ・財政悪化とインフラ劣化は同時進行する



● 考 察

上水道について、知らない言葉、解らない言葉が多く、行く前には気にしていなかった事への学びがあった。

市において、上下水道の見直しが議案にもあったため、勉強になった。

上水道はインフラとセットで考えていくのが必要だが、今後の広域連携の安来の課題が見れる良い機会となった。

下水道について、前日の上水道に続き、続いての勉強会の為、上水道と下水道の知らなかった差が理解出来て良かった。特に、下水道の事故については、起きてしまった後の話で、改めてどうしていくべきかと考えさせられた。

八潮市陥没事故の点検も3か月前に実施と直近にしていたにも関わらず、起きた事を知り衝撃を受けた。人員による目視も限界があり、新たな方法が必要。

2. ふるさと回帰支援センター

●研修目的

ふるさと回帰支援センターの活動状況を学ぶと共に、利用者の実態や推移、移住定住を希望する人の考え等を調査研究することで、本市の移住定住対策の参考とするため。

●説明者 ふるさと回帰支援センター相談部門担当者

ふるさと島根定住財団職員

●説明概要

- ・組織統合とふるさと回帰支援センターの概要
- ・ふるさと回帰支援センター・東京出展ブース・セミナー開催状況
移住定住者向けの情報発信
自治体向けのノウハウ提供
- ・データで見る移住希望者の動向と会員自治体の推移
- ・地方移住希望者のニーズ（来場者アンケート）
- ・移住希望地ランキング

「ふるさと回帰・移住交流推進機構（JOIN-FURUSATO）」と「ふるさと回帰支援センター」は、地方創生・地方移住の総合的な対応を行う「日本のセンター」を目指し、2025年7月1日に組織統合されている。

東京交通会館8階に、出展ブース・セミナーコーナー等設け、44都道府県1政令市が相談員を配置し、移住希望者向けの情報発信や自治体向けノウハウを提供している。

